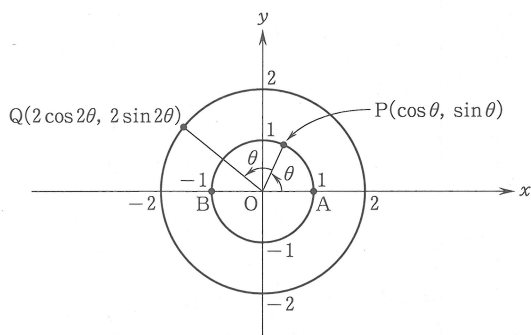


# 第1問 三角関数, 指数関数・対数関数

[1]

$$0 < \theta < \pi.$$



$$\begin{aligned} AP^2 &= (\cos \theta - \boxed{1})^2 + \sin^2 \theta \\ &= (\cos^2 \theta + \sin^2 \theta) + 1 - 2 \cos \theta \\ &= \boxed{2} - \boxed{2} \cos \theta, \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} BQ^2 &= (2 \cos 2\theta + 1)^2 + (2 \sin 2\theta)^2 \\ &= 4(\cos^2 2\theta + \sin^2 2\theta) + 1 + 4 \cos 2\theta \\ &= \boxed{5} + \boxed{4} \cos 2\theta \end{aligned}$$

である.

$$\begin{aligned} \cos 2\theta &= \boxed{2} \cos^2 \theta - \boxed{1} \text{ より, } \cos \theta = t \text{ とおくと} \\ AP = BQ \text{ すなわち } AP^2 &= BQ^2 \text{ は} \\ 2 - 2t &= 5 + 4(2t^2 - 1) \end{aligned}$$

となる. これを整理して

$$\begin{aligned} 8t^2 + 2t - 1 &= 0 \\ (2t + 1)(4t - 1) &= 0 \end{aligned}$$

より,  $AP = BQ$  を満たす  $t$  の値は

$$\frac{\boxed{-1}}{\boxed{2}} \text{ と } \frac{\boxed{1}}{\boxed{4}}$$

である.

$$\begin{aligned} t = -\frac{1}{2} \text{ のとき, すなわち } \cos \theta &= -\frac{1}{2} \text{ のとき, } 0 < \theta < \pi \text{ より} \\ \theta &= \frac{2}{3}\pi \text{ であるから, 点 Q の座標は } \left( \boxed{-1}, \boxed{-\sqrt{3}} \right) \text{ である.} \end{aligned}$$

2点間の距離

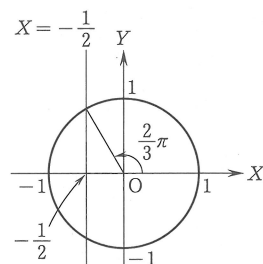
$$\begin{aligned} \text{2点 } (x_1, y_1), (x_2, y_2) \text{ 間の距離は} \\ \sqrt{(x_2 - x_1)^2 + (y_2 - y_1)^2}. \end{aligned}$$

$$\cos^2 \theta + \sin^2 \theta = 1.$$

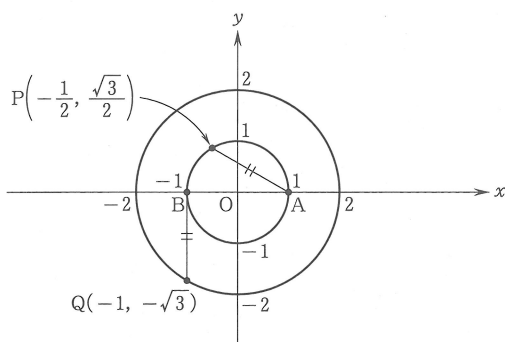
$$\cos^2 2\theta + \sin^2 2\theta = 1.$$

2倍角の公式

$$\cos 2\theta = 2 \cos^2 \theta - 1.$$



$$Q\left(2 \cos\left(2 \cdot \frac{2}{3}\pi\right), 2 \sin\left(2 \cdot \frac{2}{3}\pi\right)\right).$$



また、 $t = \frac{1}{4}$  のとき、すなわち  $\cos \theta = \frac{1}{4}$  のとき、

$$0 < \theta < \pi \text{ より } \sin \theta = \sqrt{1 - \cos^2 \theta} = \sqrt{1 - \left(\frac{1}{4}\right)^2} = \frac{\sqrt{15}}{4}$$

であるから

$$2 \cos 2\theta = 2(2 \cos^2 \theta - 1) = 2\left\{2 \cdot \left(\frac{1}{4}\right)^2 - 1\right\} = -\frac{7}{4},$$

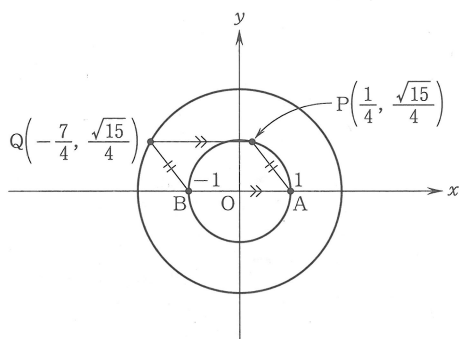
$$2 \sin 2\theta = 4 \sin \theta \cos \theta = 4 \cdot \frac{\sqrt{15}}{4} \cdot \frac{1}{4} = \frac{\sqrt{15}}{4}$$

である。よって、2点 P, Q の座標は

$$P\left(\frac{1}{4}, \frac{\sqrt{15}}{4}\right), \quad Q\left(-\frac{7}{4}, \frac{\sqrt{15}}{4}\right)$$

であるから、 $AB \parallel PQ$  が成り立つ。すなわち、**チ** に当てはまる

ものは **①** である。



[2]

$$f(x) = \log_a(2x - a) \quad (a > 0, a \neq 1).$$

(1)  $a = 3$  のとき。

$$f(2) = \log_3(2 \cdot 2 - 3) = \log_3 1 = \boxed{0}.$$

次に、 $f(100) = \log_3(2 \cdot 100 - 3) = \log_3 197$  の整数部分を求める。

$$3^4 < 197 < 3^5$$

であるから

←  $t = -\frac{1}{2}$  のときの P と Q の位置は左図のようになり

$$AP = BQ = \sqrt{3}$$

である。

←  $0 < \theta < \pi$  のとき、 $\sin \theta > 0$ 。

← 2倍角の公式

$$\sin 2\theta = 2 \sin \theta \cos \theta.$$

←  $P(\cos \theta, \sin \theta)$ ,  
 $Q(2 \cos 2\theta, 2 \sin 2\theta)$  である。

←  $t = \frac{1}{4}$  のときの P と Q の位置は左図のようになり

$$\begin{cases} AB \parallel PQ, \\ AB = PQ (= 2) \end{cases}$$

である。このとき、四角形 APQB は平行四辺形となっている。

←  $a > 0, a \neq 1$  のとき  
 $a^0 = 1$  より  $\log_a 1 = 0$ 。

$$\log_3 3^4 < \log_3 197 < \log_3 3^5$$

より

$$4 < f(100) < 5.$$

よって、 $f(100)$  の整数部分は  $\boxed{4}$  である.

(2) 真数は正であるから、 $2x - a > 0$  より  $x > \frac{a}{2}$  ... ①

である. ①の範囲のもとで、 $f(x) = 2$  を変形すると

$$\log_a(2x - a) = 2$$

$$2x - a = a^2$$

より

$$x = \frac{a^2 + a}{2}. \quad \dots \textcircled{2}$$

ここで、 $a > 0$  より

$$\frac{a^2 + a}{2} = \frac{a^2}{2} + \frac{a}{2} > \frac{a}{2}$$

であるから、②は①を満たす. よって、 $x$  の方程式  $f(x) = 2$  を満たす  $x$  の値は

$$x = \frac{a \boxed{2} + a}{\boxed{2}}$$

である.

次に、 $x$  の不等式  $f(x) < 2$  を満たす  $x$  の値の範囲を求めよう.

(i)  $0 < a < 1$  のとき.

①の範囲のもとで、 $f(x) < 2$  を変形すると

$$\log_a(2x - a) < 2$$

より

$$\log_a(2x - a) < \log_a a^2.$$

よって

$$2x - a > a^2$$

より

$$x > \frac{a^2 + a}{2}.$$

これと①より、 $f(x) < 2$  を満たす  $x$  の値の範囲は

$$\frac{a^2 + a}{2} < x$$

であるから、 $\boxed{\times}$  に当てはまるものは  $\boxed{\textcircled{2}}$  である.

(ii)  $a > 1$  のとき.

①の範囲のもとで、 $f(x) < 2$  を変形すると

$$\log_a(2x - a) < \log_a a^2$$

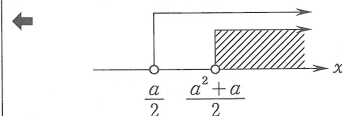
より

←  
←  
←  
 $a > 1, M > 0, N > 0$   
のとき  
 $M < N$   
 $\Leftrightarrow \log_a M < \log_a N.$

←  
 $a > 0, a \neq 1, p$  が実数のとき  
 $\log_a a^p = p.$

←  $2 = \log_a a^2.$

←  
 $0 < a < 1, M > 0, N > 0$   
のとき  
 $\log_a M < \log_a N$   
 $\Leftrightarrow M > N.$



$$2x - a < a^2$$

すなわち

$$x < \frac{a^2 + a}{2}$$

これと①より、 $f(x) < 2$  を満たす  $x$  の値の範囲は

$$\frac{a}{2} < x < \frac{a^2 + a}{2}$$

であるから、 に当てはまるものは  である。(3)  $1 < a < 2$ . $x$  の不等式

$$f(x) + 1 < f(2x) \quad \dots (*)$$

すなわち

$$\log_a(2x - a) + 1 < \log_a(4x - a)$$

を解こう。

真数は正であるから

$$2x - a > 0 \quad \text{かつ} \quad 4x - a > 0$$

より

$$x > \frac{a}{2} \quad \dots ③$$

この範囲のもとで、(\*)を変形すると

$$\log_a(2x - a) + \log_a a < \log_a(4x - a)$$

より

$$\log_a(2x - a)a < \log_a(4x - a).$$

 $a > 1$  であるから

$$(2x - a)a < 4x - a$$

すなわち

$$\left( \frac{4}{a} - 2 \right)x > a(1 - a).$$

したがって、 に当てはまるものは  である。ここで、 $1 < a < 2$  より  $4 - 2a > 0$  であるから

$$x > \frac{a(1 - a)}{4 - 2a} \quad \dots ④$$

さらに、 $1 < a < 2$  において成り立つ  $\frac{a(1 - a)}{4 - 2a} < 0 < \frac{a}{2}$  という大小関係を考えると③かつ④の範囲は③であるから、(\*)を満たす  $x$  の値の範囲は

$$\frac{a}{2} < x$$

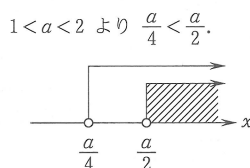
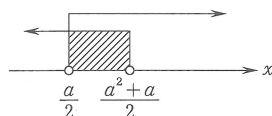
である。すなわち、 に当てはまるものは  である。

$$a > 1, \quad M > 0, \quad N > 0$$

のとき

$$\log_a M < \log_a N$$

$$\Leftrightarrow M < N.$$



$$1 = \log_a a.$$

